		T						T		1	
授業科目		フランス語入門						単位		1	
履	修	選択	関連資格					ナンバリン	ノ グ	TO10508J	
開講年次	र	2	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 I	DP5-1				
担当教員		麻生 恵美									
授業概要		この授業の目的は、フランス語学習を始めた初年度から自己表現できるようになることです。フランス語でコミュニケーションをとるため、日常会話や自分自身について話すことを重点的に取り上げ、後期の「フランス語発展」につなげます。毎回の授業で、まずは教科書の各課で使う表現や単語の発音に慣れ、次にその仕組みを学びます。そしてペアで会話練習を行い、最後にリスニングや練習問題などのエクササイズを行い復習します。分かったこと、出来るようになったことは定着を図るため、数回の小テストを実施します。授業はみなさんの主体的な活動が中心になります。話し合う、教え合う、発表するといった活動を通じて、フランス語でコミュニケーションをとることの楽しみを味わいましょう。 1. 挨拶などのフランス語の基本的な応答表現を聞き分け、話すことができる。									
学生が達成すべき 2		 1. 検持などのプランス語の基本的な心骨を現場を聞きがけ、話すことができる。 2. 初歩的なフランス語の単文を正しく綴ることができる。 3. 初歩的なフランス語の単文を正しく綴ることができる。 									
				達成度	評価						
評価と評価割合/ 評価方法		試験	小テスト	レポート	発表(ロ 頭、プレ ゼンテ ーショ ン)	レポート 外の提 出物	その他	合計	備考		
総合評価	 晒割合		42	14	0	30	14	0	100		
知識·理解 (DP1-1)		21	7	0	15	7	0	50			
知識·理解 (DP1-2)											
知識・理論	———— 解(DP1−3)										
知識·理解 (DP1-4)											
思考·判断 (DP2-1)											
思考·判断 (DP2-2)											
関心・意	数(DP3−1)										
関心・意	数(DP3-2)										
態度(DP	4-1)										
態度(DP	4-2)										
態度 (DP4-3)											
技能•表	現(DP5−1)		21	7	0	15	7	0	50		
技能•表											
技能•表	現(DP5−3)										
			;	 具体的な達	成の目安	ı	1		1	ı	
		理想的レベル					標準的	なレベル			
フランス語の基本的な知識をよく理解し、自分の言いたいことを 自然な単文で表現することができる。周囲の人を助け、率先して 課題を達成することができる。			_	フランス語の基本的な知識をある程度理解し、自分の言いたいことを簡単な単文で表現することができる。助け合って課題を達成することができる。							
				授業	計画						
進行	テーマ・講	-マ•講義内容			授業の運営方法 学習課題		恿(予習∙復習)		予習·復 習時間 (分)		
オリエンテーション 1 O課:フランス語の基礎				ペア・グループワー 復習:音源 ク を理解する					30		

			777 ¥== 4== 27	00
	1課:自己紹介をする		予習:単語や語彙を調べる	30
2		 ク	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	1課:自己紹介をする	ペア・グループワー	, a , in ,	30
3		ク	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	2課:今住んでいるところや出身地について話す	ペア・グループワー		30
4		ク	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	2課:今住んでいるところや出身地について話す	ペア・グループワー		30
5		ク	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	3課:交通手段について話す		予習:単語や語彙を調べる	30
6		ク	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	3課:交通手段について話す	ペア・グループワー	予習:単語や語彙を調べる	30
7		ク	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	4課:アルバイトについて話す	ペア・グループワー	予習:単語や語彙を調べる	30
8		ク	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	4課:アルバイトについて話す	ペア・グループワー	予習:単語や語彙を調べる	30
9		ク	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	5課:ペットなどについて話す	ペア・グループワー	予習:単語や語彙を調べる	30
10		ク	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	5課:ペットなどについて話す	ペア・グループワー	予習:単語や語彙を調べる	30
11		2	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	7課:食べ物について話す	ペア・グループワー	予習:単語や語彙を調べる	30
12		2	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	7課:食べ物について話す	ペア・グループワー	予習:単語や語彙を調べる	30
13		2	復習:音源を活用し該当部分	
10			を理解する	
	8課:家事について話す	ペア・グループワー	予習:単語や語彙を調べる	30
14	WHITE STATE OF THE P	2	復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
	8課:家事について話す	ペア・グループワー	予習:単語や語彙を調べる	30
15	- дан /		復習:音源を活用し該当部分	
			を理解する	
16				
17				
17				
18				
19				
00				
20				
21				
22				

23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
理解に必要な予備 知識や技能 テキスト 参考図書・教材/ デの紹介		フランス語に興味関心を持ち、積極的に課題に取り組む姿勢があることが望ましいです。 「Moi, jeコミュニケーション」(ブリュノ・バニュウヴェンヌウィズ他、アルマ出版) 辞書:『プチ・ロワイヤル仏和辞典』(旺文社)・『クラウン仏和辞典』(三省堂)・『ディコ仏和辞典』(白水社) 参考書: 西村牧夫ほか『コレクションフランス語 III 文法』(白水社) 学習サポート教材 {moije-multimedia.com,https://www.moije-multimedia.com} 語学は積み重ねが一番の近道なので、遅刻と欠席をしないように心がけてください。						
方法・受講生へのメッセージ								
達成度評価に関するコメント		試験(42%):ライティング、リスニング、リーディング 小テスト(14%):ペアやグループでのスピーキング 発表(30%):授業中の取り組み レポート外の提出物(14%):宿題など						